

放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：令和 3年 2月 1日

事業所名： 東予こどもデイ青空

事業所スタッフ及び保護者の皆様の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。

(西条市 大町)

評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かして参ります。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた 改善内容・改善目標
		はい	どちら ともい えない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちら ともい えない	いい え	わか らな い	保護者の方のご意見	
環境・ 体制 整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの 十分な確保 ①	○				80%	15%		5%	・広いです。中でボール投げもできるとは驚きです。 ・利用者数によって違うと思うので。	・近く2階を支援スペースとして使用予定です。小中高の各レベルに応じた支援を目指します。
	2 職員の適切な配置 ②	○				85%	10%		5%	・利用者数によって違うと思うので。	・支援が分散するため、安全確保と支援の質向上のため、基準以上の配置に努めます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備 ③	○				80%	10%		10%	・フラット。バリアフリーになっているのか、車いすでも中に入れそうです。	今後も利用者それぞれの実態に合わせた環境整備、情報の伝達方法を日々検討し、実施してまいります。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保 ④	○				95%			5%	・我が家より綺麗です。	今後も清潔な環境、感染症に対し、安全な場を提供できるよう努力してまいります。
業務 改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル (目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画 ⑤	○									これまで同様、スタッフ間での連携を密に行い、より良い支援を目指して取り組んでまいります。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施 ⑥			○							外部機関との連携を図り、業務改善に取り組み、さらなる支援の向上に努めます。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保 ⑦	○									・月1回の社内研修を実施しています。また一部のスタッフは、保育士資格取得にチャレンジします。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた 改善内容・改善目標
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での放課後等デイサービス計画の作成 ⑧	○				95%	5%			・相談支援の方にもついて貰えて心強い部分はあります。 ・丁寧に作成してもらっている。	これまで通り、モニタリングや日々の送迎等を利用して、保護者様と意見交換をし、利用者一人一人に合った支援計画を作成してまいります。
	2 放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載 ⑨	○				90%	10%			・具体的でわかりやすく設定されている。	今後も利用者一人一人の実態をしっかりと把握し、必要に応じて項目の追加や具体的な支援内容の検討、変更を行ってまいります。
	3 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた放課後等デイサービス計画の作成 ⑩	○				/	/	/	/	/	今後も利用者一人一人の実態とニーズをしっかりと把握し、様々な活動方法や内容を検討して、支援計画の作成を行ってまいります。
適切な支援	4 放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施 ⑪	○				90%	10%				これまで同様スタッフ全員が支援計画の内容を理解し、個人に合った支援、目標達成に向けた支援を行ってまいります。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案 ⑫	○				/	/	/	/	/	・コロナ禍で制約が多い中ですが、青空チームで妙案を出し合いたい。
	6 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施 ⑬	○				95%	5%			・子ども達の気分に合わせてくれて、逆に我儘にならないか、やきもきします。 ・公園や工作など、コロナ禍でなかなか外出できない中、工夫して頂い	今後も振り返りノートや報告メールを活用し、活動が固定化しないよう様々なアイデアを出し合って、有意義な活動内容を目指してまいります
	7 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援 ⑭	○				/	/	/	/	/	今後も利用者個人の課題をスタッフ全員がしっかりと把握し、利用時間に応じた適切な支援を検討、実施してまいります。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見		
関係機関との連携 (続き)	4 放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有 ^㉒		○									・学校お迎え時など、放デイでの支援内容等の情報を先生方にもお伝えしていきたい。
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供 ^㉓		○									これまで同様、他の事業所への円滑な移行支援のために、十分な情報提供と移行後の連携にも力を入れてまいります。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進 ^㉔		○									今後も各専門機関との連携や専門機関での研修への参加を積極的に行い、さらなる支援の向上に努めてまいります。
	7 放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供 ^㉕		○				30%	5%		65%	・いろいろな所へお出かけさせてもらっている。	・公園やお出かけの時、出会った地域の子供達とのスムーズな交流を心掛けています。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営 ^㉖		○									・地域に住む方々とコミュニケーションを取る様、心掛けています。
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明 ^㉗		○			95%	5%			・話し合いで丁寧に細かく教えてもらっている。	これまで同様、支援内容や利用者負担についての説明など、各機関と連携を取りながら、丁寧な説明を行ってまいります。	
	2 放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明 ^㉘		○			90%		10%		・丁寧に説明してもらっています。	・コロナ禍で制約がありますが、十分な対策を講じた上で、機会を得ていきたい。	
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施 ^㉙		○				55%	10%	10%	25%	・利用は少ないですが、話を聞いてくれます。 ・支援計画のミーティング時に学ばせてもらっている。	・力不足のため、お話を拝聴するスタンスです。
4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底 ^㉚		○				95%		5%		・毎回報告のメールを楽しみにしている。	・これから今まで以上に子どもの事（状況）などを保護者様に発信していき、理解を深めていきたい。	

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見		
保護者への説明責任・連携支援 (続き)	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施 ㉑		○			95%		5%		・忙しい時の為のメール対応も可能で、助かっています。 ・ミーティング時にアドバイスや学ぶことが多く、ありがたい。	・保護者様からの相談に適切に応じられるよう、スキルを身に付けたい。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援 ㉒		○			5%	20%	25%	50%	・保護者の方々は学校や同じ園の出身の方が多く、顔見知りである。	・コロナ禍で制約がありますが、十分な対策を講じた上で、交流や研修の機会を得ていきたい。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応 ㉓	○				84%	5%		35%	・子同士の困った事に即座に対応して頂きました。	これまで同様、管理者、責任者を中心に対応にあたり、保護者様等からのご意見を真摯に受け止め、より良い施設運営を目指してまいります。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮 ㉔	○				95%			5%		今後も保護者様、利用者様の実態に合わせ、直接お話をしたり、IC機器等を用いたりしながら、意思疎通、情報伝達に努めてまいります。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信 ㉕		○			60%	20%		20%	・送付良く届きます。	・会報やチラシ等で事業所の活動や目的等の情報を発信していく必要が今以上にあります。
10	個人情報の取扱いに対する十分な対応 ㉖	○				90%	5%		5%		これまで同様、個人情報の取り扱いには十分注意してまいります。また、プライバシー調査を行い、保護者様のご意向に沿って配布物への写真の掲載等を行ってまいります。	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底 ㉗		○			80%	5%	5%	10%	・今般のコロナ禍で、対応されています。	・自然災害や感染症など、各時季に応じた注意点や対応などを発信していきたい。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施 ㉘	○				60%	5%		35%	・よく実施してもらっている。	・年2回以上の訓練を行っています。実施した際には、ご家庭への報告を徹底します。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた 改善内容・改善目標
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
非常時等の対応（続き）	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応 ⑳	○				/	/	/	/		これまで通り、年2回職員全体の虐待防止研修会と、関連機関が開催する研修会への参加を続けてまいります。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での放課後等デイサービス計画への記載 ㉑		○			/	/	/	/		・現在対象児はいませんが、身体拘束や行動制限の緊急必要性を内部で議論し、保護者様への説明、書面同意、個別支援計画に記載、日々の記録、終了時も同様に行って参ります。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応 ㉒		○			/	/	/	/		・現在対象児はいませんが、ご家族などから情報を収集、精査し、適切な対応を行います。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底 ㉓	○				/	/	/	/		これまで同様、ヒヤリハットを記入、ファイリングし、発生事項を全職員に周知し、今後の対応策をしっかりと話し合い、再発防止に全力で努めてまいります。
満足度	1 子どもは通所を楽しみにしているか㉔	/	/	/		90%	10%			・とても楽しみにしている。	・100%を目指します。
	2 事業所の支援に満足しているか㉕	/	/	/		95%	5%			・ありがたく思っている。	・100%を目指します。